

感染症についてのお願い

毎日子育てお疲れ様です。

当園が3歳未満児を対象とした園であることを考慮し、感染症につきましては二次感染防止の為、下記の事に注意していただきますようお願いいたします。ご理解ご協力をお願いいたします。

- ① 園児及び家族が伝染性の疾患になっている場合、又は恐れがある場合は医師の許可が出るまで登園を控えていただきます。
- ② 二次感染を防ぐため、必ず保育園への連絡をお願いします。
- ③ 下痢・嘔吐などの症状がある場合は、登園を控えて下さい。
- ④ 登園を再開する場合は、医師が記入する「登園許可書」もしくは、医師の診断を受け、保護者が記入する「登園届」の提出をお願いします。

★医師が記入した「登園許可書」が必要な感染症

病名	登園のめやす	感染しやすい時期
インフルエンザ	発症から5日経過し、解熱した後3日経過する迄	発症24時間前～後3日が最も多い
おたふくかぜ	耳下線の腫れが消える迄	発症2日前～耳下が腫れてから5日
百日咳	特有の咳が消え、全身状態が良いこと	咳が出てから3週間ほど
麻疹(はしか)	解熱した後3日経過するまで	発症1日前～発疹が出てから4日
水痘(みずぼうそう)	すべての発疹がかさぶたになる迄	発疹がでた2日前～発疹がかさぶたになる迄
風疹	発疹が消える迄	発疹がでた数日前～後5日間くらい
咽頭結膜炎(プール熱)	主要症状が消えて2日を経過する迄	発熱・充血などがある数日間
結核	医師において感染のおそれがないと認める迄	
流行性角結膜炎	感染力が強い為、症状が消失してから	発熱・充血などがある数日間
腸管出血性大腸菌感染症(O157)	症状が治まり、かつ、抗菌薬による治療が終了し、48時間あけて連続2回の検便によりいずれも菌陰性が確認されたもの	

★医師の診断を受け、保護者が記入する「登園届」が必要な感染症

溶連菌感染症	抗菌薬内服後解熱した後24～48時間経過していること	適切な薬を飲む前と、飲み始めてから1～2日間
マイコプラズマ肺炎	発熱や咳が治まっていること	適切な薬を飲む前と、飲み始めてから数日間
手足口病	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれる事	水泡・潰瘍が出てから数日間
伝染性紅斑(リンゴ病)	全身状態が良いこと	発疹がでる前の1週間
ウイルス性胃腸炎(ロタ・ノロ等)	嘔吐、下痢等の症状が治まった後48時間経過し、普段の食事が取れること。	症状がある間、症状がなくなった後1週間(量は減少だが便にウイルス有)
ヘルパンギーナ	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれる事	症状がある数日間、(便の中に1か月ほどウイルス排泄の為、注意)
RSウイルス感染症	呼吸器症状が消失し、全身状態が良いこと	呼吸器症状がある間
帯状疱疹	すべての発疹がかさぶたになるまで	水泡がある間
突発性発疹	解熱し、発疹が治まり、機嫌が良く全身状態が良いこと	